

YAMAHA

PoEインジェクター

YPS-PoE-BT

取扱説明書（保証書付）

- ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- はじめに「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 本書中の警告や注意を必ず守り、正しく安全にお使いください。
- 本書はなくさないように、大切に保管してください。

付属品

- 取扱説明書(本書、保証書含む)：1枚
- 電源コード：1本
- 電源コード抜け防止金具(付属AC100V用電源コード専用)：1個
- マグネットシート(MGS-2209)：1枚
- ゴム足：4個

本製品に付属のマグネットシートはスチール製のデスクやパーティションなどに設置する場合にご使用ください。本製品に付属のゴム足は、デスクや台などの上に本製品を置く場合にご使用ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

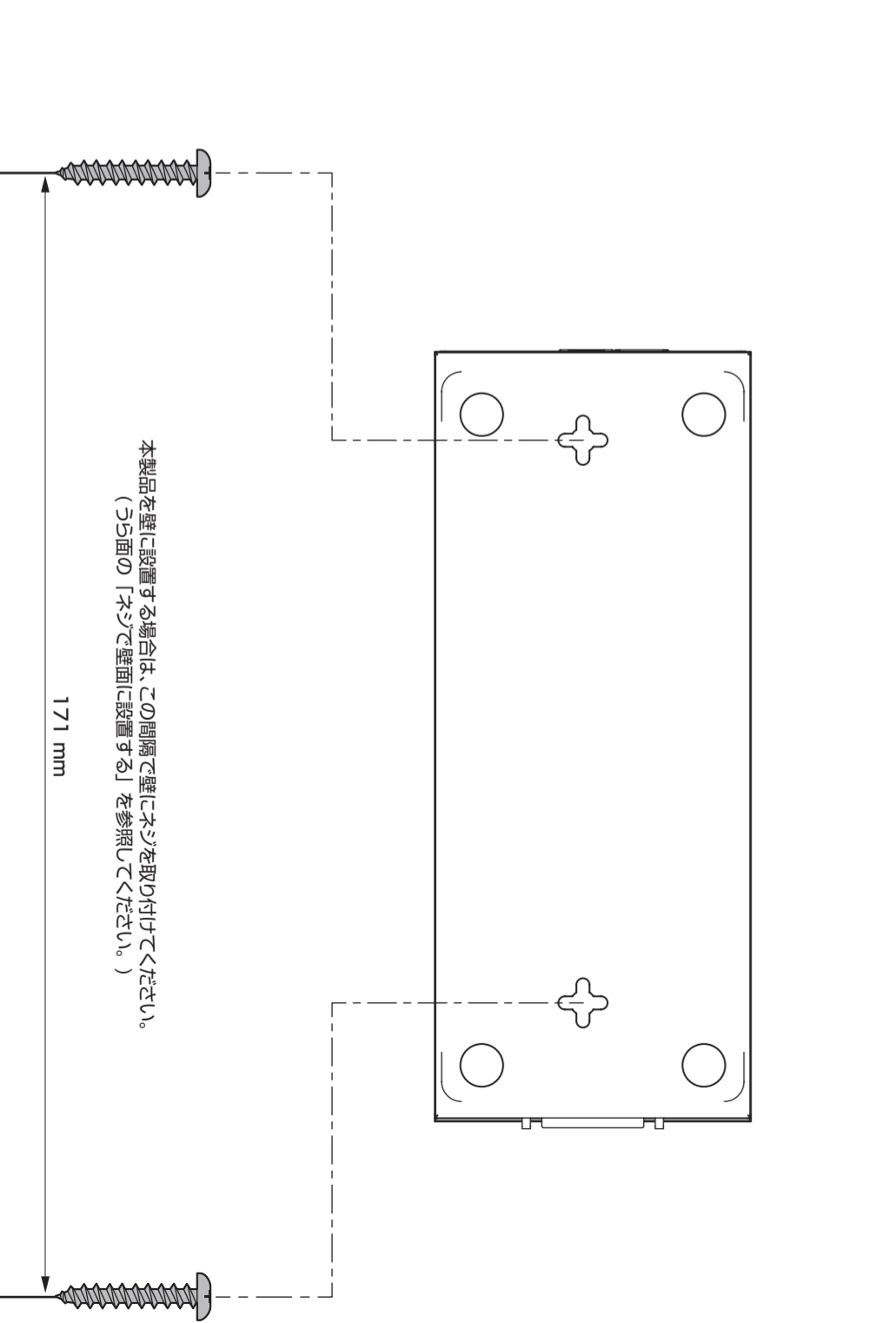
人への危害や財産への損害を防止するために、ここに示した注意事項を必ずお守りください。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

<ul style="list-style-type: none">点検や修理は、必ず次の窓口にご依頼ください。 <ul style="list-style-type: none">本文中に記載のサポート窓口 本製品は一般業務用機器です。生命などを扱うような高度な信頼性を要求される用途に使用しないでください。 不適切な使用や改造による、あらゆる損失については補償はいたしかねますので、ご了承ください。

記号表示について


本製品や本文中に表示されている記号には、次のような意味があります。










	警告喚起を示す記号		禁止を示す記号		行為を指示する記号
---	-----------	--	---------	--	-----------





警告


「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



	次のような異常が発生した場合、すぐに電源を遮断する。 <ul style="list-style-type: none">電源コード・プラグが傷んだ場合 機器から異臭、異音や煙が出た場合 機器の内部に異物や水が入った場合 機器に亀裂、破損がある場合 <p>電源を遮断するための操作は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用を続けると、火災・感電・故障の原因になります。至急、点検や修理をご依頼ください。
---	---

	電源コードが破損するようなことをしない。 <ul style="list-style-type: none">ストーブなどの熱器具に近づけない 無理に曲げたり、加工しない 傷つけない 重いものをのせない 重ステールで止めない 芯線がむき出しのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。
	落雷のおそれがあるときは、本製品や電源プラグやコードに触らない。 火災や感電、故障の原因になります。
	日本国内 AC100V（50/60Hz）の電源電圧で使用する場合は、必ず付属の電源コードを使用する。 火災・感電・故障の原因になります。 付属の電源コードは日本国内専用（125Vまで）です。AC200V の電源電圧で使用する場合は、お客様でAC200V に対応した電源コードをご用意ください。
	電源の供給には、必ず次のものを使用する。 <ul style="list-style-type: none">付属の電源コード 火災・やけど・故障の原因になります。 付属の電源コードは日本国内専用（125Vまで）です。
	次の付属品をほかの機器に使用しない。 <ul style="list-style-type: none">電源コード 火災・やけど・故障の原因になります。
	電源プラグを定期的を確認し、ほこりが付着している場合はきれいに拭き取る。 火災・感電の原因になります。
	電源プラグは根元まで確実に差し込む。 感電やショートによる火災・故障の原因になります。
	電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。 万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。 電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。
	長期間使用しないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。 火災・故障の原因になります。


	電源プラグは保護接地されている適切なコンセントに接続する。 確実に接地接続しないと、感電・火災・故障の原因になります。
	本製品とPoE受電機器の接続には、PoE対応のLANケーブルを使用する。 規格に適合していないケーブルやフラットタイプやスリムタイプのケーブルを接続すると、火災や故障の原因になります。


分解禁止

	本製品を分解したり改造したりしない。 火災・感電・けが・故障の原因になります。
---	---

	浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところや水がかかるところで使用しない。 <ul style="list-style-type: none">本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。 内部に水などの液体が入ると、火災・感電・故障の原因になります。
	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。また、ぬれた手で本製品を扱わない。 感電・故障の原因になります。



火に注意


	本製品の近くで、火気を使用しない。 火災の原因になります。
---	-------------------------------


	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない。 火災・感電・故障の原因になります。
---	---


注意




「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

	電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントを使用しない。 火災・感電・やけどの原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。 電源コードが破損して、火災・感電の原因になります。

	不安定な場所や振動する場所に置かない。 落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。
	本製品を設置する際は、放熱を妨げない。 <ul style="list-style-type: none">布やテーブルクロスをかけない じゅうたんやカーペットなどの上には設置しない 風通しの悪い狭いところへは押し込まない 機器内部に熱がこもり、火災・故障・誤動作の原因になります。
	次のマニュアルで指示された方法で設置する。 <ul style="list-style-type: none">取扱説明書 落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。
	本製品を他の機器と重ねて置かない。 火災・感電・故障の原因になります。
	地震のときは、本製品から離れる。 落下や転倒により、けがの原因になります。
	塩害や腐食性ガスが発生する場所、油煙や湯気の多い場所に設置しない。 落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。
	ネジを使用して壁に取り付けるときは、必ず壁の材質に適合したネジを使用する。 落下によるけがや機器破損の原因になります。
	付属のマグネットシートやネジを使用して高所または天井面に取り付けない。 設置する場合は、高さ200cm以内に設置してください。 落下によるけがや機器破損の原因になります。
	付属のマグネットシートで壁面に設置したあと、機器をすらさない。 本製品が落下し、けがや機器破損の原因になったり、被着面の塗装などに傷がついたりするおそれがあります。
	付属のマグネットシートで壁面に設置したとき、ケーブルは必ず壁面などに固定する。 ケーブルに手や足が引っかかると本製品が落下し、けがや機器破損の原因になります。
	付属品以外のマグネットシートを使用しない。また付属のマグネットシートを他の機器を取り付けるために使用しない。 本製品や他の機器が落下して、けがの原因になります。
	付属のマグネットシートを貼り付けた本製品を壁面に設置するときは、本製品と壁面の間に指を入れない。 マグネットシートの磁力は強力です。指がはさまり、けがの原因になります。
	付属のマグネットシートを貼り付けた本製品を壁面から取り外すときは、本製品をしっかり持つ。 マグネットシートの磁力は強力です。本製品が落下して、けがの原因になります。
	付属のマグネットシートやネジを使用する場合にはゴム足は取り付けない。 落下によるけがや機器破損の原因になります。
	本製品を移動する前に、必ずすべての接続ケーブルを外す。 ケーブルに足や手を引っかけると、落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。
	必ず専門知識を持った人が取り付ける。 必要に応じて、お買い上げの販売店や専門の施工会社に依頼してください。不適切な取り付けは、けが・故障・破損の原因になります。

	外部機器を接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続する。 説明に従って正しく取り扱わない場合、けが・故障の原因になります。
---	--

	お手入れをする前に、必ずコンセントから電源プラグを抜く。 感電の原因になります。
---	--

	本製品のポートに金属や紙片などの異物を入れない。 火災・感電・故障の原因になります。
	次のような、無理な力がかかることをしない。 <ul style="list-style-type: none">本製品の上に乗る 本製品の上に重いものを載せる 本製品を重ねて置く ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加える <ul style="list-style-type: none">本製品にぶら下がる 本製品に寄りかかる けが・故障・破損の原因になります。
	接続されたケーブルを引っ張らない。 落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。

使用上のご注意

ご注意

製品の故障、損傷や誤動作、データの消失を防ぐため、お守りいただく内容です。

- 設置**
- 周囲の環境によっては電話、ラジオ、テレビなどに雑音が入る場合があります。その場合は、本製品の設置場所、向きや周囲の環境を変えてください。
- 次のような場所に設置しないでください。
 - 直射日光の当たる場所
 - 極端に温度が高い場所や低い場所
 - ほこりが多い場所
故障・変形・動作不良の原因になります。
- 周囲温度が極端に変化するなど、結露が発生しそうな場所には設置しないでください。結露した状態で使用すると故障の原因になります。結露しているおそれがある場合は、電源を切らずに数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。
- 本製品を電磁波が強い場所に設置しないでください。動作不良の原因になります。
- 通信ケーブルを電源コードなどに近づけて配線しないでください。大きな電圧が誘起され、動作不良の原因になります。
- 本製品を接続している電源ラインにノイズを発生する機器を接続しないでください。故障・動作不良の原因になります。
- 1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-Tでご使用になる場合は、エンハンストカテゴリ5（CAT5e）以上のLANケーブルを使用してください。10GBASE-Tでご使用になる場合は、カテゴリ6（CAT6）以上のケーブルを使用してください。通信速度が低下する原因になります。

- 取り扱い**
- 本製品上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。パネルの変色・変質の原因になります。
- 本製品に触れるときは、身体や衣服から静電気を除去してください。静電気によって故障するおそれがあります。
- 端子の内部を指や金属で触れないでください。故障・接触不良の原因になります。

- お手入れ**
- お手入れのときは、乾いた柔らかい布を使用してください。ベンジン、シンナー、洗剤、化学そうきんなどで製品の表面を拭かないでください。変色・変質の原因になります。

重要なお知らせ

お知らせ

使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。

- 製品に搭載されている機能**
 - 本製品は、日本国内専用です。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

 - この装置は、クラスA 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。(VCCI-A)

- 本文書の記載内容**
 - 本書では注意事項などを次のように分類しています。
 - 「**▲警告**」は、死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 - 「**▲ご注意**」は、傷害を負う可能性が想定される内容です。
 - 「**ご注意**」は、製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、また環境保護のため、お守りいただく内容です。
 - 「**お知らせ**」は、使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。
 - 本文中に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
 - 本文中に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
 - 本書は発行時点での最新仕様で説明しています。最新版はヤマハウェブサイトからダウンロードできます。
 - 本文書の記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。

- 廃棄・譲渡**
 - 本製品を譲渡する際は、本文書と付属品も合わせて譲渡してください。
 - 本製品および付属品を廃棄する際は、各自治体の廃棄処分方法に従ってください。

保証とアフターサービス

保証書

保証書は本書に掲載されています。お買い上げを証明する書類(レシートなど)とあわせて、大切に保管してください。

保証期間中の修理

保証期間は保証書に記載されています。保証期間中は、保証書に記載の保証規定により無料で修理させていただきます。

保証期間後の修理

ご希望により有料にて修理させていただきます。お買い上げの販売店または本書に記載されているサポート窓口までご連絡ください。

サポート窓口のご案内

ヤマハルーターお客様ご相談センター TEL : 03-5651-1330 FAX : 053-460-3489
ご相談受付時間 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます)
お問い合わせページ ヤマハネットワーク製品サポート https://network.yamaha.com/support/

お客様サポートについて(サポートポリシー)

ヤマハ株式会社は、お客様が本製品を快適にご利用いただけますように、また本製品の性能、機能を最大限に活用していただけますようにサポートをご提供いたします。詳しくは、サポートポリシーをご覧ください。
ヤマハネットワーク機器サポートポリシー
https://network.yamaha.com/support/policy/

保証書		持込修理
このたびはヤマハ製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。 本保証書は、本書記載の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本保証書をご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。		
品名	PEインジェクター	品番 YPS-PoE-BT
製造番号		
お客様	ご住所 〒	お名前
		電話番号 ()
販売店/住所/電話番号		
お買い上げ日	年 月 日	保証期間はお買い上げ日から5年前です。
※保証書は、「お買い上げ年月日」が確認できるレシートなどと一緒に大切に保管してください。		

ヤマハ株式会社 ヤマハルーターお客様ご相談センター
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1 TEL 03-5651-1330

保証規定

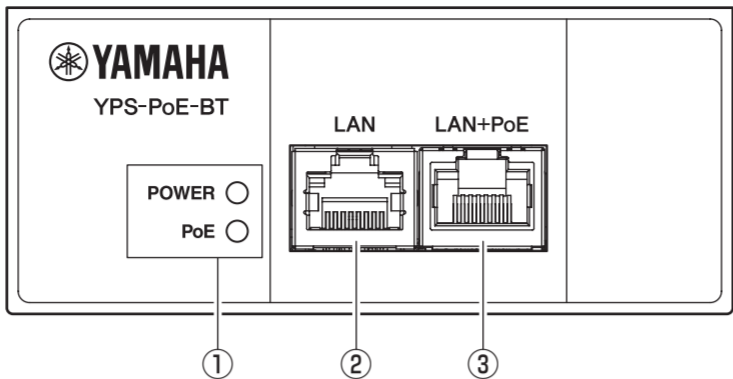
- 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、本製品、本保証書と「お買い上げ年月日」が確認できるレシートなどをご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
 - ご贈答品、ご転居後の修理についてお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、本書に記載されているヤマハサポート窓口にお問い合わせください。
 - 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書に、お買い上げの年月日、お客様、お買い上げの販売店の記入がない場合、および本保証書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
 - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 - 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- ※本保証書は本保証書にした期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本保証書によってお客様の法律上の権利を規制するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書に記載されておりますサポート窓口までお問い合わせください。
- ※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の側面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。
機種名 YPS-PoE-BT
製造番号

(side_ja_02)

各部の名称と機能

前面



① インジケータ

本製品の動作状態を示します。

- POWER** : 本製品の電源状態を示します。
点灯 : 動作中です。
消灯 : 電源が切れています。
- PoE** : LAN+PoEポートの給電状態などを示します。
点灯 : 給電しています。
点滅 : PoE受電機器の異常状態や、ノイズを検出し、給電を停止しています。
消灯 : 給電していません。

② LANポート

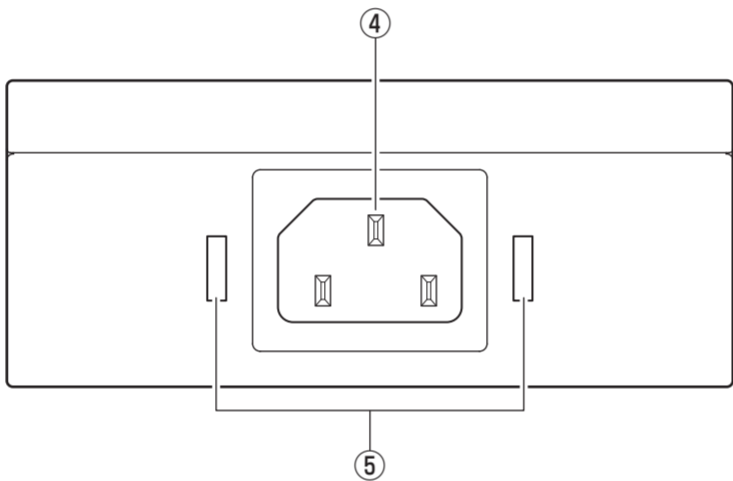
スイッチャルーターなどのネットワーク機器とLANケーブルで接続します。

③ LAN+PoEポート

無線LANアクセスポイントなどのPoE受電機器とLANケーブルで接続します。

お知らせ : 電源が切れた状態でも、LANポートとLAN+PoEポートの間で通信は可能です。

背面



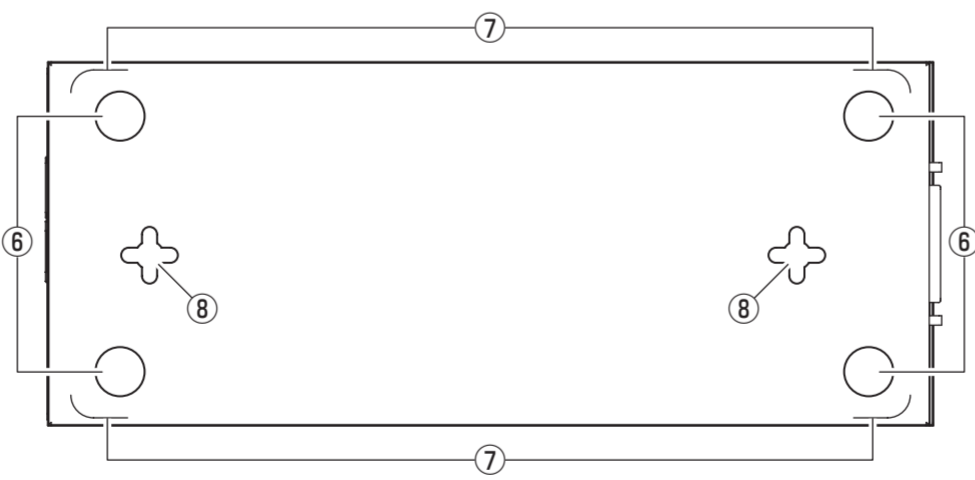
④ 電源インレット(3種コネクター、C14タイプ)

付属の電源コードを接続します。
AC200Vでご使用される場合は、お客様がご用意されたAC200V対応コードを接続してください。

⑤ 電源コード抜け防止金具取り付け穴

付属の電源コード抜け防止金具(コの字型)を取り付けます。
付属の電源コード以外では使用しないでください。

底面



⑥ ゴム足取り付けガイド

水平面に据置き設置する場合に付属のゴム足を取り付ける位置です。

⑦ マグネットシート取り付けガイド

スチール製壁面に設置する場合に付属のマグネットシートを取り付ける位置です。

⑧ 壁掛け穴

壁掛け設置する場合に使用する穴です。
2本のタッピングネジ(市販品)を壁に取り付けて、ネジの頭に壁掛け穴を掛けます。

ネジの取り付け方法については「設置する」の「ネジで壁面に設置する」を参照してください。

設置する

ご注意 : 本製品を設置するときは、おもて面の「安全上のご注意」および「使用上のご注意」を必ず守ってください。

■ 水平面に据置き設置する

本製品をデスクなどの水平な場所に設置します。
本体のすべり防止と設置面の保護のため、ゴム足を本体に取り付けてください。

■ マグネットシートで壁面に設置する

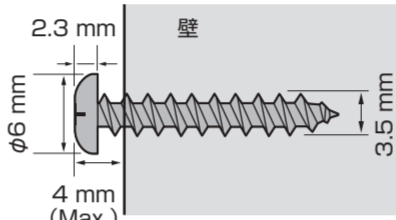
本製品の底面にマグネットシートを取り付けることで、スチール製のデスクやパーティションなどに設置します。ゴム足は取り付けしないでください。



ご注意 : 設置面の状態によっては、マグネットシートの十分な強度が得られず、本製品が落下する場合があります。強度に不安がある場合は、適切な落下予防策を併用するか、ネジでの設置をご確認ください。

■ ネジで壁面に設置する

壁に右記のような市販のタッピングネジ2本を水平または垂直に171mmの間隔で取り付け、ネジ頭が壁から4mm飛び出した状態にしてから、本製品の底面の壁掛け穴を引っかけてください。ゴム足は取り付けしないでください。



ご注意 : ネジの長さや素材などは、取り付ける壁の材質や厚みに合わせて、十分な強度が得られるものをご使用ください。

お知らせ : ネジの間隔を罫書くときに、本書のおもて面にあるガイドをご利用いただけます。本書を折ると裏側にガイドが来ます。

接続する

ご注意 :

- 本製品を設置するときは、おもて面の「安全上のご注意」および「使用上のご注意」を必ず守ってください。
- 電源コードは最後に接続してください。

お知らせ : 本製品にリピーター機能はありません。LANポートに接続するネットワーク機器から、給電対象のPoE受電機器までのケーブル長の合計が100mを超えないようにしてください。

- 本製品のLAN+PoEポートとPoE受電機器のLANポートを、LANケーブルで接続する。
- 本製品のLANポートとネットワーク機器のLANポートを、LANケーブルで接続する。
- 電源コードを電源インレットに接続する。
電源コードの不意の脱落を防止するために、付属の電源コード抜け防止金具を取り付けることをおすすめします。
ご注意 : 付属の電源コード抜け防止金具は、付属の電源コード専用です。付属の電源コード以外では、コードの破損や十分な固定ができないので使用しないでください。
- 電源コードを3芯対応のコンセント(AC100V、50/60Hz)に接続する。
本製品のPOWERインジケータとPoEインジケータが点灯すれば正常です。

